

# 平成27年度 山口県学力定着状況確認問題の結果について【小学校】

下松市教育委員会

結果の公表にあたって

平成27年度「山口県学力定着状況確認問題」(平成27年10月28日実施)の結果についてお知らせします。

本問題は、小学校3～6年生と中学校1、2年生を対象とし、国語、算数・数学(小学校5年生は社会・理科、中学校2年生は社会・理科・英語も実施)の学力の状況や児童生徒の生活習慣、学習環境の状況を調査し、県内すべての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図ることを目的として実施しました。

今回の結果をもとにして、本市におきましても、学校と家庭・地域が連携・協働し、一体となった取組を推進して参ります。

教科に関する問題の結果について  
(下松市)

【国語】 全学年において、県平均正答率を上回っている。特に、5年生については、昨年度の結果(4年生時)と比較して伸びている。

【算数】 全学年において、県平均正答率とほぼ同程度である。分数や割合の問題については、依然として課題が見られる。

【社会】 県平均正答率とほぼ同程度である。

【理科】 県平均正答率をやや上回っている。

◎ (正答率の高かった問題) ▲ (正答率の低かった問題)

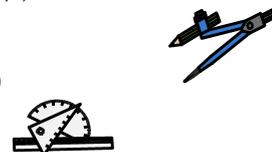
## 国語

- ◎ 漢字を正しく読んだり、書いたりすること(3年・4年)
- ◎ 文の中における主語を捉えること(5年・6年)
- ◎ 書いた文章を読み返し、表現を工夫して書くこと(6年)
- ▲ 場面の移り変わりに注意して読むこと(3年)
- ▲ 登場人物の気持ちの変化を捉えること(4年)
- ▲ 文章の内容を的確に押さえて要旨を捉えること(5年)
- ▲ 登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読すること(6年)



## 算数

- ◎ 繰り上がりのある加法の計算をすること(3年・4年)
- ◎ 最小公倍数について理解すること(5年)
- ◎ 小数の減法の計算をすること(6年)
- ▲ 九九のきまりについて理解し、説明すること(3年)
- ▲ 簡単な分数の意味を理解すること(4年)
- ▲ 縦と横の長さの関係を式に表すこと(5年)
- ▲ 量分数の意味を理解すること(6年)



## 社会

- ◎ 目的に応じたインタビューの仕方を理解すること
- ◎ スーパーマーケットの工夫を資料から読みとること
- ▲ 地図を参考に県内の市町の数を読みとること
- ▲ 地域の自然環境の特色を資料から読みとること



## 理科

- ◎ 光電池の働きと日光の強さの関係を理解すること
- ◎ メダカの適切な飼育について理解すること
- ▲ 月の特徴や動きについて理解すること
- ▲ 水の状態変化について理解すること



課題の見られた  
問題例

<平均正答率>

県 41.4%  
市 34.5%

**算数 およその面積を求める問題**

○ 学習机を4人グループ用に並べた時のおよその面積を求める問題【5年生】

- ア 100 cm<sup>2</sup>
- イ 1000 cm<sup>2</sup>
- ウ 1 m<sup>2</sup>
- エ 1 a

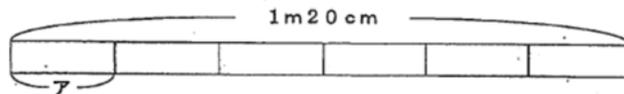


\* 長さについての感覚は身に付いている傾向にありますが、面積についての感覚を身に付けていることに課題が見られます。

**算数 分数に関する問題**

○ テープを6等分した一つ分の長さを分数で表す問題【6年生】

アは、1m20cmのテープを6等分した1つ分です。アの長さは何mですか。分数で書きましょう。



県 30.7%  
市 18.6%

\* 昨年度も同様の問題が出題され、正答率が低い傾向が見られました。分数の意味を理解することに課題が見られます。

**理科 月に関する問題**

○ 月について、正しく説明している文をすべて選ぶ問題【5年生】

- ア 月は夜に必ず見ることができます。
- イ 月の動き方は太陽の動き方とにしています。
- ウ 9月25日と9月30日に見える月の形は同じです。
- エ 月は西から南を通して東に動きます。(以下略)

県 16.5%  
市 19.6%

\* 天体の動きについて課題が見られます。当てはまるものをすべて選択する問題は、他の教科でも出題され、正答率が低い傾向が見られました。

★ **学 校**

- 学校の組織的取組の強化  
(プロジェクト・チームを中核とした研修体制の確立、学力向上プランの見直し・改善等)
- 児童生徒の「学習力」の向上をめざす授業改善  
(「キラリくだまつ授業づくり」の活用)
- 校内研修の活性化と指導の充実  
(校内研修や研究授業の積極的な公開、活用力を高める研修の充実、きめ細かな少人数指導の充実、「やまぐち学習支援プログラム」や学力定着状況確認問題の活用等)

★ **家庭・地域**

- 学習・生活習慣の確立  
(「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活の見直し等)



★ **下松市教育委員会**

- 課題とみられる状況等の情報提供
- 学校訪問等による指導・助言
- 活用力を高める授業づくりに関する指導・助言
- 下松市学習指導実践研究校の指定
- 下松市教育研究所における実践研究とその普及